



## 椅子の繰返し衝撃試験機導入について

この度、東京事業所 生活用品試験センターに**椅子の繰返し衝撃試験機**を導入しました。旧JISの試験方法ではありますが、家具メーカーや量販店等の品質基準で、幅広く採用されている試験となります。

これで、繰返し衝撃試験につきましては、**国内では東京と大阪で試験を実施することが可能**となりました。

**繰返し衝撃試験**

**【試験規格】** JIS S 1062:1995 (旧規格)

**【試験方法】**  
座面に質量55kgの重りを載せ、後ろ脚下端を固定した状態で、後方に引っ張り、前脚を床面より約50mm引き上げた後、落下させる。この操作を規定回数繰り返す。

規定回数	木製 折り畳み	<b>4000回</b>	鋼製	<b>8000回</b>
------	------------	--------------	----	--------------

### “椅子強度試験機”による試験もお任せください!



座面に規定の垂直力を加えながら、背もたれに規定の垂直力を加えます。他にも、**座面のみ、背もたれのみ荷重を加えることも可能**です。

#### 実施可能な試験

**JIS S 1203**

- ・座面の静的強度試験
- ・座面の耐久性試験
- ・背もたれの静的強度試験
- ・背もたれの耐久性試験
- ・ひじの静的垂直力試験

**JIS K 6400-4**

- ・繰返し圧縮残留ひずみ試験 (B法)



納期・費用につきましては、製品や素材により異なります。詳しい検査項目、料金につきましてはお気軽にお問い合わせください。

東京事業所  
生活用品試験センター  
担当: 大口・未永

TEL:03-5669-1382 / FAX:03-5669-1387

ボークンは  
2013製品安全対策優良企業の  
「特別賞」に選ばれました



2013  
製品安全対策優良企業表彰